

令和3年度高志中学校入学式 式辞

新緑の木々、色とりどりの花々が、うらかな春の日差しに映え、今日の日をお祝いしてくれているようです。

本日、PTA会長 岡田 乃布彦 様、ならびに保護者の皆様の御臨席を賜り、第7回入学式を挙行できますことは、本校にとりましてこの上ない喜びであります。高志中学校の教職員を代表して、御臨席の皆様に心より御礼申し上げます。

ただいま入学を許可しました90名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。ようこそ、高志中学校へ。私たち教職員は、高志中学校の2・3年生、そして高志高校の生徒たちとともに、皆さんが入学するのを心待ちにしていました。

昨年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大の影響で、入学式を行いませんでした。昨年度の新入生にはたいへん寂しい思いをさせていただきましたが、今年度はこのように、3学年の生徒がそろって入学式を行うことができ、とても喜んでいます。

1月9日、入学者選抜の適性検査が行われました。突然の大雪の中、頑張って高志中学校まで受験に来てくれた新入生の皆さんに、心からお礼を言います。ありがとう。

面接では、「学校で、何かをする日またはしない日を新たに作るとしたらどのような日を作りますか。」という質問がありましたね。覚えていますか。高志中学校は、生徒に新しい発想を求める学校です。ですから、皆さんには、面接の時に新しい学校づくりに関する課題を出しました。

今日、晴れて高志中学生となった皆さんに、あらためて課題を出します。今日から始まる学校生活の中で、「どのような学校にしたいか」を考えながら行動してください。「何をしてもらいたい」ではなく、「自分がどうかかわるか」がポイントです。

皆さんは、高志中学校の校訓を知っていますか。高志中学校の校訓は、「克己・創造・敬愛」です。校訓は、本校で学ぶ生徒全員に目指してほしい大目標です。ここで、それぞれの言葉の意味について、一緒に考えてみましょう。

「克己」とは、自分の中にある欲望や邪念に打ち勝つという意味です。強い気持ちを持って物事に向き合うという意味もあります。目標、すなわち「成し遂げたいこと」や「なりたい自分」を心の中にしっかり持って、それを実現・達成するために、いつまでに何をするとよいかを具体的に考えて、一つ一つの課題に取り組んでいきましょう。

「創造」は、新しいものを初めて作り出すという意味です。普段から「どうしてだろう?」「どうすればよいだろう?」といった疑問を持つようにしましょう。どんな小さな疑問でもかまいません。そして、自分で調べたり考えたり試してみたり、時には人に聞いたりしながら、自分の答えを探し出しましょう。これから皆さんが出くわす疑問や課題は、すぐには答えが出ないものや、正解が一つに定まらないものがたくさんあります。正解は何か、自分の答えが正しいかを急いで求めることよりも、常に想像力を働かせて考えることを大切にしてください。

「敬愛」は、人を敬い、親しみの心を持つという意味です。皆さんには、お互いの個性を認め合い、協力できる集団になってほしいと思います。そのために、人の良いところをほめたり、感謝の気持ちを表したりできる人になってください。そうすることによって、お互いの気持ちを高めあい、学年全体、学校全体で前向きな雰囲気をつくっていきましょう。

ここまで、本校の校訓に関連して、皆さんに心がけてほしいことを述べました。「克己・創造・敬愛」の精神を身につけた自分の姿、1年後の姿、3年後の姿、そして6年後の姿を思い描きながら、

毎日を過ごしてください。

今、皆さんは、不安や緊張を抱えて、ここにいるかもしれません。しかし、明日からはリラックスして、学校生活を楽しく、ワクワクしながら過ごしてほしいと思います。そのために皆さんに3つのアドバイスをします。

1つ目に、仲間をつくりましょう。皆さんは、県内各地から、高志中学校に集まってきてくれました。県外から来てくれた人もいます。同じ小学校から来た人が他に誰もいないという人も、たくさんいます。この後、入学式が終わって教室に入ったら、あるいは明日の朝学校に来たら、少しだけ勇気を出して、自分から周りの人に声をかけてみましょう。皆さんの周りには、面白い趣味を持った人や何らかの分野に秀でた人など、今まで出会ったことのないタイプの人がたくさんいるはずです。そのような人たちと早く友達になって、お互いに刺激しあえるような関係を作ってください。

2つ目に、情熱を注げるものを見つけましょう。高志中学校には、各教科の授業や探究学習のほか、学校行事や部活動、校外活動など、学びのチャンスがたくさんあります。特に興味・関心を持ったことには、意識を集中し、気力と体力の限りを尽くして取り組む経験をたくさん積んでください。また、取り組み方も工夫するとよいでしょう。ただ言われたことを言われたようにやる、あるいは人と同じようにやるだけではなく、創意工夫と試行錯誤を繰り返して、自分流のやり方も作り上げていってください。

3つ目に、目標を持ちましょう。目標には、「大きな目標」と「小さな目標」の2つがあります。「大きな目標」とは、自分が最も達成したいと思っている、最大の目標のことです。1年後とか、3年後とか、場合によっては10年後とか、かなり先を見据えたものになるでしょう。もしかすると、叶えるのが難しいかもしれないし、途中で変わることもあるかもしれません。それでも、「大きな目標」を意識することは非常に大切です。自分が進む道を指し示してくれるからです。一方、「小さな目標」は、身近な目標とも言い換えることができます。「今日はこれをしよう」「週末までにこれを終えよう」といった、日々の努力目標を立てて、一つ一つを達成していくようにするのです。今日、家に帰ったら、夜寝るまでの間に、明日に向けた「小さな目標」を考えておいてください。そして、明日は、それを実現・達成するように、努力してみましょう。

ちなみに、私の「大きな目標」は、先生方や生徒の皆さんとともに、高志中学校を「ワクワクする学校」にすることです。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠におめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校生活や私たちの日常生活が大きく変化しました。今後も、いつどのようなことが起こるか予測が困難な時代となっていますが、そのような時だからこそ、お子様たちには自分磨きを続け、様々な課題の解決に果敢に立ち向かっていける人に成長してほしいと願っています。本校としましては、教職員一丸となり、精一杯の支援をさせていただき所存ですので、保護者の皆様におかれましては、本校の教育に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いします。

新入生の皆さん、高志中学校での3年間、そして高校生活を加えた6年間、この場所で皆さんがどのような変容と成長を遂げてくれるか、皆さんの頑張りに心から期待して、式辞とします。

令和3年4月7日

福井県立高志中学校長 山内 悟